



環境カルタで白熱の戦いを見せる子どもたち

## 工コを楽しく学ぶ

「しもつま環境カルタ大会」開催 2月24日

「平成30年度しもつま環境カルタ大会」が2月24日、イオンモール下妻で開催されました。大会は市民、事業者、行政が協働して温暖化対策を推進する市民団体「STOP!温暖化 エコネット しもつま」が主催。市内の幼・保育園10園と小学校9校から63組126人の園児・児童が参加し、下妻市オリジナルの環境カルタで白熱した戦いを見せました。6年生の部で優勝した高道祖小学校の滝本梨乃さんと大里静香さんは「4年生から3年連続の優勝ができてうれしかった」と笑顔でした。「しもつま環境カルタ」は、市ホームページからダウンロードして手軽に作成できます。カルタ遊びを通じて環境について考えてみましょう。

### 平成30年度しもつま環境カルタ大会結果一覧 優勝チーム

| 部門    | チーム名       | 学校名    | 選手名               |                    |
|-------|------------|--------|-------------------|--------------------|
| 幼児の部  | ジバニャンチーム   | きぬ保育園  | いずみ ちとせ<br>泉 智利世  | おおつか まお<br>大塚 愛央   |
| 1年生の部 | きらきらペアチーム  | 総上小学校  | いいつか だいあ<br>飯塚 大夢 | さくらい かえで<br>桜井 楓   |
| 2年生の部 | すずゆなチーム    | 宗道小学校  | くらた ゆな<br>倉田 侑奈   | おのざわ すずな<br>小野澤 和声 |
| 3年生の部 | なかよし友ペアチーム | 下妻小学校  | なかじま もえ<br>中島 百萌  | のぐち かのん<br>野口 華暖   |
| 4年生の部 | I♡豊っ子チーム   | 豊加美小学校 | いいつか ゆあ<br>飯塚 優愛  | かねこ りな<br>金子 莉菜    |
| 5年生の部 | 豊加美ファイブチーム | 豊加美小学校 | いけだ あやか<br>池田 綺華  | きさい れんか<br>木済 恋佳   |
| 6年生の部 | りの&しずかチーム  | 高道祖小学校 | たきもと りの<br>滝本 梨乃  | おおさと しずか<br>大里 静香  |



市ホームページ  
しもつま環境カルタ作成



みじん切りに挑戦する親子

## パパと一緒に「ドライカレー作り」

親子のコミュニケーションづくりや父親の家事への参加を目的に千代川公民館の調理室で料理教室が開催され、男性保護者とその子どもたち10組23人が参加しました。田嶋政美講師の指導の下、参加者たちは「かんだんドライカレー」「わかめスープ」「かんだんサラダ」に挑戦し、「次は何を炒めるの？調味料を入れるの？」と料理作りの楽しさと難しさを学びました。父親と参加した小菅汐梨さん(小4)は「協力しておいしいドライカレーが作れました。お家でパパとまた作りたと思います」と感想を話してくれました。



大会に参加した下妻市民ランナー

## 浦安市とマラソンで市民ランナー交流

災害時の相互応援協定を機に始まった浦安市との市民交流事業で、2月3日の「第28回東京ベイ浦安シティマラソン」に下妻市民36人が招待され、10kmとハーフマラソンの部に挑戦。参加市民は、沿道の応援を受けながら走りを楽しみ、完走していました。10kmの部に夫婦で初参加したしら井まさひと真代さん(平川戸)は「下妻市のハッピーを来ていると浦安市の方が私も砂沼マラソン出ましたと声を掛けてくれ、温かさを感じながら気持ちよく走りることができました」と話してくれました。



会場の応援に手を振る参加者たち



砂沼広域公園を会場に下妻市スポーツ少年団による「第31回駅伝・マラソン大会」が開催され、元気な声援が響きわたる中、市内スポーツ少年団18団312人は精いっぱい砂沼湖畔を走り交流を深めていました。

## 練習で培った健脚を披露

大会は、6人でタスキをつなぐ駅伝と男女学年別のマラソンが行われ、団員たちは練習で培った健脚を披露していました。駅伝女子の部で初優勝した上妻フレンズスポーツ少年団の小林海遥さんは「みんなの力で優勝できてうれしかった。もっと頑張って、また優勝したい」と話し、保護者からは、子どもたちのスポーツを通じた心と体の成長を喜ぶ声が寄せられていました。



勢いよくスタートする駅伝第一走者

## 下妻中キャリア教育の功績を認められ受賞

文部科学大臣表彰受賞 1月18日 創業機運醸成賞受賞 2月13日

下妻中学校は、生徒への勤労観などを育み、自立できる能力をつけることを目的としたキャリア教育への取り組みが認められ「キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」と中小企業庁による「創業機運醸成賞」を受賞しました。同校は、中学校3年間を「社会への入り口」ととらえ、体系的なキャリア教育を実施。1学年は、クラスごとに会社を設立して「しもつま砂沼フェスティバル」でチャレンジショップを企画・運営。2学年では、職場体験学習や立志の集いの企画・運営。3学年では、「アクションプラン」と題し、自分たちができる地域貢献を考えて行動。これらの取り組みが評価され、受賞となりました。チャレンジショップを展開した1年生の5人が、2月21日にこれまでの経過と今後の取り組みなどを報告に来庁してくれました。



原部議長(後列左)と菊池市長(後列右)に受賞の報告をする前列左から菊地琉輝さん、軽部慶太さん、稲生悠人さん、堀越風花さん、遠藤愛瑠さん

### スポーツ&カルチャー

がんばる小学生!!

- 平成30年度茨城県小学生バレーボール新人大会  
スマイルキッズスポーツ少年団 優勝
- 茨城県小学生バレーボール支部別大会県西支部大会  
スマイルキッズスポーツ少年団 優勝

有料広告欄

前日の雪が残る中、多賀谷城跡公園の公衆トイレで、屋根や外壁などを塗り替える「しもつまきれいにし隊」の活動がありました。

## 公園のトイレをきれいにしたい

まちのきれいな景観を取り戻そうと昨年に引き続き活動したのは、市内で塗装業、建設業、造園業などを営む40代の若手経営者を中心とした6社の有志たち。隊員らは建物の汚れを落とし、塗料をローラーなどで手際よく塗装していました。活動を続ける森隆幸隊長は「自分たちでできることを続け、まちの人たちが喜んでくれたらうれしい。活動に賛同してくれる仲間を募集しています」と思いを話していました。



トイレを塗り替える隊員たち